

総合土木

佐藤 恵太

県土整備部
河川課
(令和3年度採用)

入庁後の経歴：
令和3年度 最上総合支庁建設部
道路計画課
令和6年度～現職

仕事に対する
バイタリティが
ある職場です！



ある一日の流れ



8:30

メールと今日の予定チェック

9:00

山形県水防計画書の作成

11:00

業者とオンラインで打合せ

12:00

休憩（お昼はお弁当、毎週金曜日は職場のみんなとランチへ。）

13:00

出張 小学生に川の防災について出前講座

16:30

報告書の作成

17:15

業務終了

道路・河川などの整備や維持管理のエキスパート

現在の担当業務は

私は河川管理を担当しており、大雨や洪水等の緊急時に備え、水防計画書の作成や川の雨量・水位のデータをHPへ公表、県内各所を結ぶ無線設備の点検保守などを行い、河川の安全に努めています。また、海岸施設の維持管理も担当しており、老朽化した施設のメンテナンスや、海岸の侵食対策等を行っています。

職場の雰囲気は

職員1人1人が仕事に対するバイタリティに溢れ、何気ない日常会話も弾む、熱意と笑いとメリハリがある職場です。

県職員になって感じたギャップは

真面目な人が多いイメージでしたが、思ったとおり真面目な人がたくさんいました。そして思った以上に変な人もたくさんいました。他にもデスクワークがほとんどだと思っていましたが、業者さんと打合せなどで外出することが多いです。

県職員を選んだ理由は

総合土木職は、道路、河川、都市計画、港湾など、幅広い分野に関わる事が出来ます。また、人々の生活を支える構造物をつくるため、達成感を感じることが出来ます。一緒に働く事ができる日を楽しみにしています。



現場立会の様子



現場立会の様子

